

CS・SDGsパートナーズ通信

国際学院埼玉短期大学様の取組を紹介します

国際学院埼玉短期大学様は、「誠実・研鑽・慈愛・信頼・和睦」の建学の精神に基づき、地域課題の解決に加え、グローバル社会に貢献しうる人材の養成に取り組まれています。今回は、その取組の一部をご紹介します。



卒業研究×SDGs



SDGsの取組を専門研究と関連づけて学ぶ、「卒業研究ゼミ」をカリキュラムに位置付け、全学生を対象に実施されています。このゼミでは、学生が2年間を通してSDGsを学び、課題解決に向けて自ら積極的に取り組まれています。研究成果については、卒業研究発表会にて共有を行い、更に学びを深化されています。



卒業研究発表会の様子

視点を変えて「ごみ」から「宝」へ



工場や企業から出される廃材を使った作品制作を通して新たな価値の創出に取り組む、「造形表現ゼミ」を実施されています。「さいたま環境フェア2025」では、県内の廃材を活用したワークショップを実施し、地域の皆様と一緒に作品を制作されました。

また、大学コンソーシアムさいたまと本市が主催する「第13回学生政策提案フォーラムinさいたま」では、プリーツ生地を作る際に出る型紙の廃材で制作されたウェディングドレスを発表し、最優秀賞を受賞されました。作品はさいたま市見沼環境センターに展示しています。



PCのキーを活用したイヤリング



紙の廃材で制作したウェディングドレス

地産地消の推進



2024年1月に、国際学院埼玉短期大学様及び株式会社パレスエントプライズ様と本市との間で、地産地消推進に係る連携協定を締結しました。この協定に基づき、本市産農産物を使用した料理やスイーツを、国際学院埼玉短期大学様の学生が考案し、パレスホテル大宮様が加工・販売されています。販売品の一つである「紅赤パウンドケーキ」は、本市のふるさと納税返礼品に登録されています。

その他にも、パレスホテル大宮様及び本市との協働による地産地消に関する公開講座の開催等、様々な取組を展開されています。



地産地消推進に係る連携協定締結式



紅赤パウンドケーキ
(ふるさと納税返礼品)



地産地消に係る公開講座の様子

国際学院埼玉短期大学様の担当者の方からひとこと

学校法人国際学院は、2018年に国連グローバル・コンパクトに署名して以来、教職員・生徒が一丸となってSDGsの推進に取り組んでいます。特に、さいたま市と国際学院埼玉短期大学は、地産地消推進に係る連携協定の締結等を行っており、今後も地域社会の諸課題の解決に向けて連携して取り組んでまいります。



国際学院埼玉短期大学のHP